（1）（除日曜）第三種郵便物認可 夕刊 昭和21年6月1日
昭和24年2月28日 選挙管特認第238号
いわき民報
夕刊 昭和30年2月22日（火曜日） 第2685号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電381 1222

シンガーミシン
指定販売店
石川ミシン
平市二丁目電1232

終盤戰は石城地區に集注

高木候補依然強し

關内候補第二位に喰込むか

総選挙も余すところ僅かに五日、すこぶる低調だつた選挙熱もここ二、三日来とみに上昇し、この分では心配された棄権も二割程度で喰い止められるのではないかと見られるに至つた、第三区の言論戦は十七万票という大量票を包蔵する石城地区に集注され、各候補が入り乱れ、血みどろな追込み戦を行つている、目下のところ、打ち出しの好調だつた民主党の高木候補が依然としてトツプ街道をバク進し、第二位を相当切り離して六万票代を突破する公算強く、組織を背景とする右社松井候補がこれに次ぎ、自由党の関内、鈴木両候補が第三位に喰い込むべく必死の追撃戦を展開している、左社大河原候補の進出も目覚ましいものがあるが、無所属小野候補と共に圏外に離され、結局三ツの椅子を四人が争う結果となろうが、現役組の三候補に多少歩があり、鈴木候補に前回のような神風が吹くとすれば、関内候補は極めて危険で安閑として居られない切迫した情勢にある

同志討の激戰地

石城で關内や、好轉

石城地區 十七万という大量票のある石城地区は、何んといつても天王山であろう戦前は保守派の金城湯池であつたが戦後、革新派の進出に依つて撹乱され、加えるに保守系の候補が乱立し、二十七年の選挙では自由党の関内候補が落選するような番狂わせなどもあつた、今回の選挙では改正会と共産党が脱落し、多少戦線は整理されたが、無所属の小野候補が各所で関内候補と地盤がカチ合い、大地盤を有する関内候補も安閑としてはいられない情勢にある、前回は関内候補が四万二千、高木候補二万七千、松井候補二万票と成つているが、民主党の波に乗つて高木候補の進出が目立ち、関内候補と保守同志の激烈な争いを演じ一方社会党左派の大河原候補が右派の弱点に突ツ込んで随所で松井候補に肉迫し、石城の天地は保守対革新の焦点を外れ、両派各々同志討の観を呈している

関内候補は流石に地元であり序盤戦のたい勢も次第に挽回未に平市内は地方選挙ともからみ合い党派を超えて〃地元の関内を落すな…〃の声がホウハイと昂まり、ガソリンカーやボロ客車の改装などで点数を稼ぎ、関内を落すと石城地方は暗闇になるとさえいわれるように成つた、関内候補の弱点は磐城市の小名浜といわれているが、此処では反対に高木候補の線が強く、高木候補は郡内至るところに布石して一万乃至五千票の増攏を狙つている、松井候補は大河原候人に相当喰われても、革新派の補気上昇に依つて減つた分を充分補いがつくものと見られ、目下のところ高木候補に次ぎ安全圏内に入つている、小野候補は無所属に成つたのが大きい損失で青年層の支持が増しても一万五千台に漕ぎつけるのが難事と見られ、第三区全体を通じ相馬地区の動きがもつとも注目されて来た

地元の人氣凋落

高木候補の地盤ゆらぐ

双葉地區 民主党の高木候補一人の地盤といつてもよいほど絶対的地盤であるが、最近この地区で〃高木は風呂敷だけで働かぬ人〃という声がホウハイと昂まり、人気は幾分凋落気味であるが、全国的な民主党ブームに乗つて、高木候補の悪評を吹き飛ばし前回の二万二千票は先ず心配ないところか、此処では北双地区に鈴木候補が山崩れ込み、浪江方面の青年、婦人層が高木候補から離れて来ていると云われ、高木候補は防戦に大童である、前回太田氏の獲つた四千代から六千代に延びる可能性がある、同じ自由党の関内候補は通学臨時列車やガソリンカーの運転、小良ガ浜燈台、久の浜避難港などで地道に稼いでいるから相当の延びを見せ、葛尾の国有林野払下げ問題などもあるから、前回の四千四百から六千乃至六千五百代に進出を目ざしている、鈴木、関内両候補の進出は高木候補の本陣を少からず脅やかしている、革新派の左右両派は結局共産党の得票と併せて相当の延びを見ているようだが、此処では松井候補が前回の四千九百代は維持し左派大河原候補が或る程度進出を予想されている

神風再び吹くか？

鈴木候補は最後結集狙う

相馬地區 昭和二十七年の選挙の際は将に相馬地区に神風が吹きまくり鈴木候補が圧倒的大勝を博した、関内候補など僅かに三百余票を拾つて遂に落選の憂き目を見るに至つたが、前回の太田候補の際はグンと激減、相馬地区の得票三万六千台に止つている、今回は公認問題で田原県議と争いを起し、表面一致の形を整えながら内面的には感情のもつれがピツタリ収まつていない、事務長問題でも県議團はこぞつて逃げを打ち、頭が無くて足だけで動いているというのが鈴木候補の現況である、鈴木候補苦戦の情報も此処に原因があるようだが、しかし七万三千の有権者があるから二十七年度の数がそのまま再現しないとしても、太田秋之助氏の三万六千票を超えることは確実と見られ、四万台を突破するようなことがあると当選の可能性が出て来る、民主党の高木候補は隣接地でもあり常時地盤の培養に努め、自由党の県議團の裏面で高木候補を推しているから南相で頭角を現し、前回の一万票を二割から五割程度上廻る目標を樹てているようである、相馬で高木候補が一万五千獲ると鈴木候補の望みが断たれることになろう、関内候補は、遠隔のところで大して期待をかけられないが、政友会時代からの古い同志が多少動きを見せているか（前）回の千七百票から二千五百票位に増加を見込んでいるらしい、左右両社会党は総体的に多少延びているが、大した増加も見られず、左派の大河原候補の人気が右派の松井候補をどれだけ蚕食するかという程度であろう高木候補の延びる程度如何が鈴木候補の消長にもつとも影響がある

關内候補今夜の演說會

二十二日

▼午後六時 好間村第一小学校

▼午後六時 赤井小学校

〃遠野町〃が有力

來月に合併決議の豫定

入遠野、上遠野両町村合併協議会は二十一日午前十時から入遠野村役場で開き前回協議会で残された問題の町名、村有林につき協議を行つた結果、村有林五十六町歩は町有林に持寄ることに決めたが、町名は募集し三月五日の最終協議会で決めることになりこれにより両村の合併決議は三月七、八日ごろ臨時村会で決定する予定

村有林については前回協議会に入遠野村が現村民の私有林にしたいと主張したことから纒らなかつたが漸くここに妥結を見たもので、町名については遠野町（とうのまち）上遠野町、入遠野町と三ツ出されているが両者の円満合併のためには「遠野町」に決定する公算が大といわれる、両村では三月五日までに村民大会を開いて町名を始め合併問題につき村民の諒承を得、飽くまでも円満合併の線を持している

齋藤會長らに感謝状

保健成績が縣下二位

平保健所は二十九年度に県下二位の保健成績を挙げた内郷市養護教員協議会々長斎藤幾子氏ら九名に二十三日感謝状を贈ることになつた、同会は内郷地区の学校保健管理と学童、生徒のトラコーマ撲滅対策に第一線に活躍貢献したもの受賞者次の通り

斎藤幾子（御厩）酒井芳子（内町）後藤キクイ（白水）鯉河江ミツ（内郷一中）大浦フサ子（内郷二中）坂内美代子（宮）吉田キミ（高坂）松本トシ子（高野）大楽亮子（綴）

勞務者三名を就勞停止

出たら目が發覺

平職安所は勿来町大字栄字竹の内吉川繁太郎（五九）同町関根甲高清美（三三）同高尾操（四三）の失対労務者三名を二十四日附で就労停止処分に附した、吉川ら三名は勿来町関山地内農道工事に従事中去る十五日午後零時ごろ監督から「作業場のタキ火用の薪を取つて来い」といわれたのを良いことに、吉川は「取つた薪はオレの家に持つて来てくれ、そのかわり一本買おう」と自宅にリヤカー一台の薪を持ち帰つて焼酎一升をのみ、酔つぱらつて夕刻作業現場に出て来たもの

賃金制度の改善研究會

平労基署では二十三日午後一時から平公民館に管内五十事業者を集め、福島労基局久野給与課長による賃金制度改善研究会を開く

天気予報 廿二日

【今晩】北西の風晴一時曇、山添地方は小雪がチラつく

【明日】南よりの風晴のち薄曇が拡がる、海上今晩は風波がおさまる、明日は日中風波が出る見込み

二十代の一票

若松とみ子

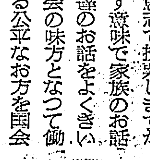
❶政党を選びますと同時に個人本位に信念の強い真面目なお方に清き一票をと思つております

❷六人の候補者はそれぞれ主義主張は異つている様ですがいずれも党派的スローガンで傾聴に価するものばかりですが栄冠をかち得た暁は果してこれが議会に反映が出来るかどうか疑問とするところでございます、ですから初めて選挙権を行使する私は充分此点を研究し万全を期したいと思つております

❸自分の意志で投票しますが完璧を期す意味で家族のお話しやお友達のお話をよくきいて下層社会の味方となつて働いてくれる公平なお方を国会に送りたいと思います

❹兎角選挙ともなればいまわしい違反事件がつきもの、つまり公明選挙の不徹底によるものと思いますから是非とも公明選挙の実を上げるようにしたい、又候補者自体も裏街道を歩まぬよう自粛自戒し有権者を惑わさせぬよう正々堂々と公明選の軌道に乗り晴れの栄をかち得られん事を祈つて止みません（上遠野若松菓子店）

笹川英二



❶政党を選んでから個人を選びますそして人物本位に選びたいと思います

❷大体調べてはおりますが初めての有権者ですから投票日までにはなるべく多くの人々と語り合つてそして個人演説や立会演説などをよく聞いて真剣味のある方を選びたいと思つております

❸有権者でなくとも政治には関心をもつておりました、然し国会の乱斗騒ぎには呆れて物が言えません、一体誰れがあんな騒ぎを起させたのでしようか、時の政府が一切責めを負つている格好ですが私から見ても甚だ解せぬ問題で全国会議員の責任ではないでしようか、いずれにしても再びこうした二の舞を演じない立派な人格者を選ぶ決心でおります

❹無色透明な民主的政治を行うには是非とも公明選挙によらなければなりません、前回の国会には数多くの汚職乱斗事件が展開され非民主的な行動には全く呆れました、今度はこうした不純な人物をせん出してはいけません、それには公明選挙によつて常識に富な政治家を国会に送ろうではありませんか（錦町役場勤務）

質問

❶政党本位か個人本位か

❷六候補につき研究したか

❸貴女の考えだけで投票するか、親や友人等と相談するか

❹公明選挙運動は何故必要か

大黒屋通信NO1

お値段に！品質に！センスに絶対自信のある！

大黒屋の毛服地御案内

貴女は大黒屋に春が訪ずれたことをご存じですか？平母店（旧平支店）生地売場は流行の尖端を行く優雅な柄と新色に彩られ、甘い春香りに満ち溢れております。服地をお求めの際は大黒屋の毛服地を是非ご覧下さいませ

純毛コロネツプツイードSヤール	一〇〇〇円
純毛ミングツイード〃	一〇〇〇円
純毛杉ミツクスツイード〃	九〇〇円

皆様の利益を護る店

ナショナルラジオ
6回払（現品先渡）
平三 三幸

安くて うまい
氣輕にたべられる
和洋料理 支那料理 和洋酒
大衆食堂 満腹
☆お家族づれでゼヒ御来店下さい
平市三田小路電2120

新學期 實務科 入學生募集
縣下唯一の公認實業學校
短期間で實力養成
▽入学日＝四月十三日▽面会日＝四月十日午前九時▽願書受付開始▽卒業＝一ヵ年
公認 共進高等実業學校
平市番匠町四〇（平機関庫北側）
履修科目
▽簿記▽英語▽作文▽珠算▽社會▽書道▽商業計算▽商業經濟▽洋裁（女子）

一寸お手許をごらん下さい
ご愛用頂いております正直足袋の抽せんが発表になりました。特賞の家庭電化器具一式又は嫁入家具一式が当つているかも知れませんから、お手許の抽せん番号をごらんになつて下さい。
特賞 二一七三三番 二一九三七四番
一等 下四桁 一八九二番 七六二一番
二等 下三桁 三八六番 六四九番
藤越 小名浜 平市

高久の史跡探訪記（下）

傳説に富む地帯

怪石・オナ石婆さん

松山台から近道を辿つて愈々待望の千五穴に向つた、細い山道を登つたり下つたり約三キロほど、この間山の殆んどがハゲ山で小鍛冶岩と称する岩石がアツチコツチ切り掘られてポツくり穴があいている、この小鍛冶岩は飯野中山や小泉からとれる岩石より良質で戦時中までは盛んに採掘されたが何にせ運送の便が悪いので今では全然採掘されていない、ムカシは人夫が背中にかついで運搬したというほど山路が狭く、今後は資源の開発上から道路の整備が急務だと一行は強調する、小鍛冶岩の長質である点は風化しにくゝて堅固なことだが、これは石材、建材として以前は相当珍重された、なる程千五穴もこんなワケでつくられたのだろうと考えながらこのハゲ山だけの広サを尋ねるとザツト四十五町歩はあるという、だから雨が降ると水が保てずあつちこつちの沢合に沼が点在している、それに肥料気のないこんな山中にもポツンポツンと田がつくられていたのに驚いた、収穫は勿論少いという、だが山中だけに冷めたい北風がさけられ冷害の時でもタネモミ位は確保出来る有難い田地だと説明する、いわば秘田なのであろう

アイヌの墓場　千五穴を見る

汗をかきかきやつと千五穴の麓まで来た、この千五穴とは古代アイヌ族が墓場にしていたもので数が千五あつたところから生れたのだと傳えられてきたが、今ではこの穴に人間が住んでいる、穴の前には物干竿もつくられ洗濯ものがかけられていたのには記者もしばし今昔の感にうたれた、大体一カ所に五つ位の穴が山頂の横側に掘られ現在では全部で百五十位しかないというが、人間の住んでいるのは高久古舘から山奥に約一里ほど入つたこの山頂だけ、珍客到来というワケで穴人たちは一人二人と集まつてきては警戒に満ちた眼差しで沈黙を続ける、記者が〃今日は〃と愛想をふくめた顔で早速、待望の美女と乞食王を探し始めたが、それらしい者が全然見当らない、一行の連中も話しかけているうちに〃あそこの穴の人だ〃と目くばせて合図してくれた、良くみると入口に鳩が飼つてある、中には四十そこその色白の一寸品のある婦人が生後間もない赤ん坊を背負い三つ位の女の子に何か話しかけている、やつと話を切り出し色々たずねてみたらこうだつた

こゝには七世帯十六人の人たちが住んでいます、遠くは埼玉から夫婦子供四人で住みついた者もいる、私達はそお遠くはないが今では落ぶれてこんな山奥で穴暮しをせねばならぬ運命になつた、こゝに住む人たちは農家の手傳をしたり物乞いをして生活しているが、好きこのんでこんな生活をしているのではなく金でもあるなら早く人なみの生活をしてみたいと思つている、だがどうにも力がなくずるずる六年も過ぎてしまつた、将来子供たちを学校に入れるのにも心配です

と下うつむいて悲し気だつた、どん底の生活に馴れたとは云いながらも何んとかして人なみの暮しがしてみたいと語るこの婦人の悲願は何時の日に果されることだろうか―小学校の生徒が遠足にきた時粥の花を持たしてやつたら二、三日して〃不自由でしよう〃と玩具や衣類、ローソク、石鹸など沢山慰問品に持つてきて呉れたほか、二十日ほど前平市内から史蹟調査にきた人たちも沢山衣類を持つてきてくれたというので感激しながら話してくれた、言葉が綺麗で表こにもどことなく品のあるところから部落の人たちが美人だといつたのも数年前のことだからおよそ情の人に間違いあるまいと感じ乍ら隣りの老人に話しかけた、八十才になる老人でムスコが戦死して一人ぼつちになりこの穴に住みついたが、年金三万円頂戴しているというので何時の間にか乞食王にまつりあげられたのだという話だつた、裏側の穴には今年生れたばかりの赤ん坊がキーキー泣いて山にコダマしていた、病人があれば高久の部落まで運ぶというが、北側は一キロほどで夏井に通ずるので滅多に高久には出ないらしい、いずれの穴も高さ五尺、間口四尺、奥行一間位で手製のストーブのあるところや、古畳を敷いたところもあり、物見ガ岡の防空ごうに住んでいた人たちを連想しながら引揚げた

オナ石婆さんと云う怪石も

千五穴を下りて約一キロ、一寸した高台に出た、頂上は金子沼、高久部落などを通じ海や燈台が一手に眺望出来、千五穴もハツキリと見えるなだらかな小山である、この天頂にオナ石婆さんと呼ぶ岩石がある、これは三百年のその昔、松川与作という船方が漁に出たまゝシケにあつて遂に帰らぬ人となつた、たつた一人残された老婆が雨の日も風の日も連日この高台にのぼつてはあれに見えるは誰が船だ、松川与作（さ）が、船だもし

と呼び返しつゝ遂にそのまゝ化石になつたという傳説があり、この石にカマをさすと今なお鮮血がほとばしるといわれている、良くみると石の先きが目、鼻、口のかつ好になつて丁度人間の表情をしている

数多い史蹟

文化文政時代、馬場に本間三右衛門という豪農があつた、自作十九町八反というから百人からの百姓をまかなつていた、人使いが上手で田の草取りの時には田の真中に二升樽をこつそり置いたという、この方法で田の真中まで草取りしたかどうかを確かめたというワケだが、これが馬場のサンエム（三右衛門の通称）という有名な話でその墓にも案内された、そこには直径十五尺もある巨大な松があつたが、知らずに切つてしまつて、天然記念物に指定され損こなつた話もきゝ、その外磐城百姓騒動の雄者下高久甚五兵衛の石碑などにも案内され数多い史蹟に感嘆しながら帰途についた（写真は上はオナ石婆さん、下は千五穴に住む人たち）

幸運の入居者決る

平市では二十九年度市営住宅（二十二戸）の入居者を決める抽選会を二十一日午後一時から公会堂に開いた、抽選者は申込者百六十四名の中から実体調査により百三名を選び、一度の抽選で当落と入居住宅が決まるという公正な方法で行われたが、見事金的を射止めた者は次の通り

入居は三月一日から、場所は下荒川

▼十一坪　鈴木文彌（下荒川）石井正明（十五丁目）会田稔（仲間町）遠藤吉五郎（古鍛冶）星名満重（八幡小路）大井川好孝（古鍛冶）小野塚金次郎（紺屋町）電報局、原中信一（立町）電話局

▼九坪　吾妻武（堤ノ内）荒川忠誠（上小川）服部三朗（月見町）小林光明（立町）真井留治（南白土）工藤五郎（常磐市）佐久間良夫（下平窪）小野忠次（鎌田）鹿又一美（久保町）会川幸男（柳町）小野新平（八幡小路）三瓶次男（北目町）

二日目公判

平事件

平事件[illegible]派統一組百三名の最終弁論公判は二十一日一応代表陳述を終え二十二日から個人陳述に移り同日午前十時五十分より山田裁判長係、高橋検事、竹沢、後藤両弁護人立合被告十三名出廷のもとに開廷され午前中は伊達真秋、小林好行両被告の個人陳述があつた

ズリ山を仰ぐ子供達

泉川秀雄

【90】

正々堂々と斗つて敗けるのは致し方がないではないかと考えた。質問は殆んど負けるという先入観があつての事だ。

兎も角対戦する事にした。対戦する以上はチームワークをよく守り正々堂々やろうと誓い合つた。影山先生からも

「試合は勝つ事だけでは片輪です。みんながしつかり團結しなければなりません。」と云つて下さつた程だ。

次の議題はみんな仲良くするにはどうすればよいかという事である。これは天野君の考えた議題である。この前の不良中学生に対処するための口述であつた。天野君が提案理由の説明をした。

「この前、僕達が帰る途中、中学生にあつたんですが、その時中学生達が石を投げてよこしたんです。何もしない僕達に対して不意に石を投げてよこす中学生達がいるんです。こういうひどい行為をする中学生をそのまゝにしておいては今後どんな事をされるか分かりません。それでどうしたら仲良く出来るかを皆さんと相談したいと思います。」と云つた。

影山先生は「おやつ」と思つた初耳だからである。中学生から暴行を受けたという事について全然耳にしていなかつた。

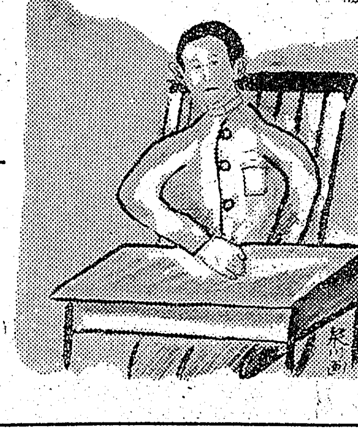
「あの、それはどんな事もう一度説明して下さいね。」と云つたこれは重視すべき問題だと直感したのである。

天野君が二度くわしく説明した

「石を投げられて、その上おどかされたんです。」

「石を投げられてその上におどかされたんですつて、そりやひどい行いね。皆さん、この様なことがこれから若しあつたとしたらすぐに先生なり他の先生に知らせて下さいね。いつ迄も黙つていないですぐに知らせることが大事です」こういつて下さつた。

俺は成る程そうかも知れないと思つた。―もし間違つて俺らが怪我でもすれば、結局事故として先生の責任にもなる。それはかりではない、親も心配するに決まつている。又自分の損だ。五年C組の迷惑だし強いては学校の面汚しにもなる。然し考えてみるとこの前などはこういうことも充分考えていざという場合、証人になつてもらうため友達を誘つて帰つたのである。たゞ先生にいわないのが悪るかつたのだ。これからは充分考えよう―



この議題については可成り活発に論議された。中学生の不良團が明るみに出されたのは痛快事で、更にその際にはこれらを操る不良青年團があつたことまで暴露してしまつた。俺達の瞳は光つている俺達は社会の悪法師を見ていた。兎も角、この議題の結論は影山先生から中学校側に連絡して頂くことにしてケリがついた。

秋の遠足は来月初旬から紅葉染むる深山渓谷の夏井川の地に行くことに大体話合いがついた。

こんなわけで第二十三回学級児童会は学級史に新らしい一頁を加えた児童会となつた。

肛門科
外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

發電機・モートル・トランスの御用は
名古屋電機工業所へ
平市正月町二四（電二一六一）
捲替修理＝迅速確實

御婚禮調度品
一割引奉仕中
家具なら何んでも揃う…
丸丹家具店
植田町本町通電二〇一　工場　電二五七

ラジオ
部分品　電球　螢光灯　乾電池　電気器具　暖房器具の御仕入れは各一流メーカー代理店の弊社へ
田村無線電機株式會社
平市1の47　TEL636

大谷石
五丁目　電六
井上

現代社會をえぐつて青春の
夢と希望を描いた異色サラリーマン映畫
天下泰平
週刊朝日連載
原作源氏鶏太
三船敏郎　宝田明　笠智衆　佐野周二　久慈あさみ　司葉子　北川町子　寿美花代
話題作二本立前賣開始
前賣　大人一〇〇円　学生七〇円
當日　一二〇円　九〇円
3月1日から上映
平館

女の一生
原作山本有三・脚色水木洋子・監督中村登
蕾から開花し　そして結實して
ゆく女の成熟の經過を數奇な人
生を通して描いた注目の文藝映
畫巨篇
淡島千景
小林トシ子　草笛光子　野添ひとみ　佐原英一　田浦正巳
上原謙
前賣所
二丁目　金澤屋
二丁目　キクヤ
四丁目　マルトモ
五丁目　金光堂
大通り　高野文化堂

料理折詰用蒲鉾
荘寅
平一丁目　電四一

第二回全國清酒品評會優等入賞の
壱級酒発売！
純粋の古酒…ホンノリ
と舌にとけ…トロリと
のどをこす美味さ！
御扱店
縣南酒販平支店
平市材木町電992
福島酒卸平支店
平市鍛冶町電241
山宗酒造店吟醸

全く手がかり無し

第六瑞寶丸の捜索なお續く

二十二日正午に至るも依然として消息なく安否を気ずかわれる第六瑞宝丸は二十日午後六時以後の海陸両面からなる広範囲な捜索にも①どの港にも寄港していない②遭難したと思われる船体の浮留物が発見されないことから、同船は漂流中のものではないかと望みを捨てず捜索を続けている、磐城市小名浜水難救難所では二十一日二十五名がトラック一台、オート三輪二台に便乗して双葉郡請戸地区までの海岸線を陸路調査し、海上では宮城県閖上、茨城県中湊にかけた二一六キロにかけた七〇哩沖合まで広範囲に調査区域を拡げ、小名浜港のほか石の巻、渡波、鮎川各港に在船中の小名浜港所属船第三徳栄丸（四〇トン）を始め四十五隻が海上捜索を続けているが正午現在何らの手がかりなく、同船が無線設備のないことと前記事由により漂流中のものではないかと見られている

發電所賣店荒しを逮捕

磐城署では二十二日平市沼ノ内新街前科四犯無職鈴木昭市（三九）常磐市大字湯本字三函前科二犯土木業金錬玉（四三）の両名を窃盗並に贓物運搬容疑で身柄送検した

鈴木は去る二月十四日午後十一時半ごろ平市彌宜町常磐炭鉱平発電所売店から煙草外衣類百点時価十一万円相当を盗み出し金はこの品物が盗品と知りながら磐城市迄搬んだもの

二人負傷、店頭に突入

泥酔してトヨペットを運転

二十一日午後八時三十分ごろ四倉町新町六一酒味噌醤油販売業大平屋店主篠原太右衛門（五〇）は泥酔の上平方面よりトヨペットを運転、同町新町五四たいらや菓子店道路上に立話しをしていた同町新町四一佐藤仲さん方女中小松キクさん（三三）同町新町五〇四倉中三年生佐藤文良君（一五）をはね飛ばして菓子店に突入同店の柱、土台を破壊、小松さんは左足フクラハギに全治一カ月、佐藤君は左足首に全治一週間の傷を負い額賀病院に収容されたが運転者自動車には別状はなかつた

支柱夫即死

炭車に觸れ

廿一日午後七時四十分ごろ常磐炭鉱鹿島鉱第一本線坑内一、三五〇米の地下で作業中の支柱夫佐藤彌作さん（三四）―常磐市水の谷字亀野一四〇―は五輛連絡の炭車にはねられ即死

將棋會成績

平将棋碁楽会囲碁会は廿日開いた結果成績左の通り▼A組❶野村盛夫❷比佐春雄❸柳内定吉❹高野作造▼B組❶杉山愛和❷七海文雄❸寺田東一❹柳沼一夫

脚の悪い子を背負い 母が一年間通學

四倉に尊い母性愛美談

身体の不自由な息子を背負つて毎日学校に通い勉強を励ましている二人の母の教育の熱心さに校長始め職員を感激させているという美しい母性愛の教育美談があり学校側では近くこの母たちを表彰することになつた

▼…四倉本町二三三漁師猪狩勇吉さん（五〇）四男勇君（一〇）＝四小二年＝は去る二十七年一月ごろ木登りして遊んでいる時誤つて木から転落、それがもとで左足が「骨ずい炎」になり平市竹林病院に入院したが手遅れのため一学年は休学をするという状態になつて仕舞つた心配した母テツさん（五二）は歩くことの出来ない勇君を背負つて毎日登校、又帰校の際には必らず病院に寄り勇君の足の治癒をし雨の日も風の日も昨年四月から約一カ年毎日背負い勉強をさせた甲斐あつて勇君も好成績で進学することになつた、一年間の母の努力には近所の人達はもとより見る人をして感激させている

▼…四倉町仲田九五建具屋佐藤正雄さん（五七）二男正君（一三）＝四小四年＝は去る二十八年一月中旬の雪の降つた日、学校から帰る途中転んだのがもとで右ひざ下足が「骨膜炎」となり木村病院に入院一学年休学して仕舞つた、母ヨシエさん（五三）は非常に心配し昨年五月から正君を背負つて登校、勉強を続けさせて来たが最近では足も快方に向い天気の良い日は松葉杖をついて登校出来る様になつた、この努力のかいあつて正君も好成績をもつて進学出来る日も間近いのでヨシエさんも涙を浮べて努力の甲斐があつたと喜んで語つている（写真は勇君を背負つて登校する母テツさん）

進學や實社會へ

近く平市内高校生卒業式

平市内の四高校は磐高、磐女が一日、平工が二日、平商が三日とそれぞれ卒業式を挙行し千四百五十三名の高校卒業生が〃蛍の光〃でメデタク上級学校に実社会に送り出される

各校とも二十七年度には入学数を増枠したため本年卒業生は昨年の一割増となつているが、進学の競争率は昨年に倍加するとともに就職決定は昨年の半分以下という文字通り〃卒業証書は貰つたけれど〃で高校生を迎える社会の風は冷い、各高校ごとの卒業生に対する進学、就職内容は磐高四二五名（女生徒三名）進学二九〇名、就職一二八名（決定者三五名）磐女四二六名で進学一〇〇名、就職二〇〇名（就職決定三〇名）平工は三一九で進学四二名、就職二六〇名（決定七五名）平商二八三名（女生徒一〇三名）で進学六〇名、就職希望者二〇〇名（決定六〇名）で、いずれも就職希望数に対し決定数は三分の一以下を示し、各校とも東京、京浜方面の大口就職運動を終えて今や郡内各市の求人開拓に争奪戦を演じている

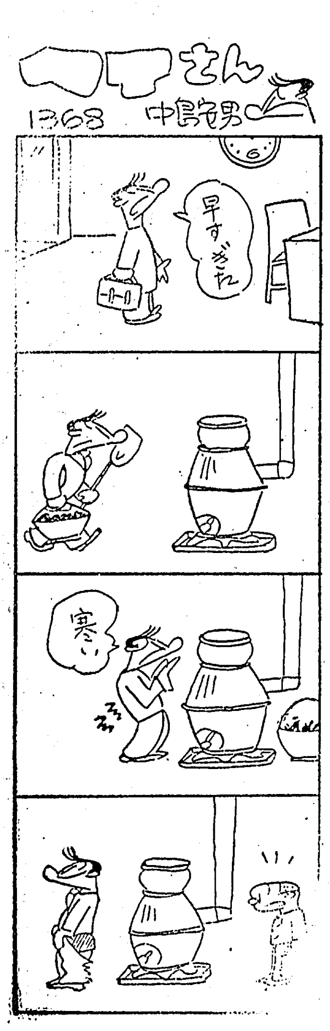
『愚庵』につどう人々

盛況だつた出版記念會

尼子会主催の「愚庵の父母妹」出版記念会は、去る二月二十日（日）午後二時より、マルトモホールにて、三十数名の参会者のもとで盛大に行われた

まず斎来会長の開会の辞についで、篠山廉氏の祝辞、著者瀬谷貢吉郎氏の謝辞をかねた執筆の経緯や苦心談などがあり祝宴に移つたなお席上、内郷市高野の高萩鈴凡氏はかねてより愚庵建碑に奔走しており、近いうちに是非実現したい旨語り参会者一同に協力を要望した、主な参会者は次のとおりである

阿部政右衛門、黒田吉之助、大橋秀冬、山崎宣吉、根本貞治、内木宗八、根本忠孝、坂本昌蔵、柴田徳二、門馬順、根本寛代一、中柴光泰、吉田新治郎、林三郎、志賀茂富、大塚三齊、猪狩毅雄、野木稔彌、柳沼徳実（写真はその会場）


ヘコさん
1368
中島宅男
早すぎた
寒い

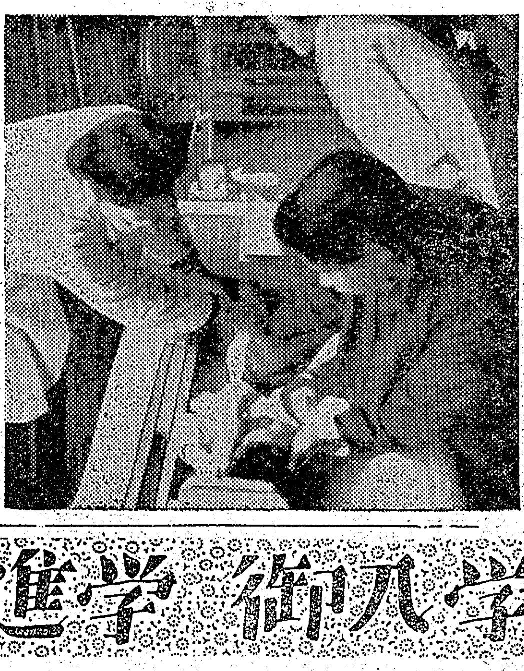
母殺し不起訴に

精神喪失者と鑑定

実母を殺害し尊属殺人で地検平支部中村検事の取調べを受けていた内郷市板宮無職斎藤彌四郎（三九）はその後郡山精神病院で精神鑑定中だつたが二十一日精神喪失と診断されたため二十二日不起訴となつた、斎藤は二十八年半ば頃から頭が変になり入院手当を受けていたが病院を非常にきらつて退院し自宅に帰つており、二十九年十月十六日朝の斎藤正男さんより「又警察が来て仙台の病院に連れて行かれるから逃げた方がよい」といわれカーツとなり、同夜は湯山に泊り実母キクさんに事実を確めるため翌十七日午前五時半ごろ家に帰つたところその物音で起きたキクさんを詰問したので危険を感じたキクさんは逃げながら助けを求めたのを持つていた刃渡り十一センチの短刀で頸部を突き刺し死亡させたもの

無錢飲食 王様挙る

常磐署では二十一日午後九時ごろ石城郡田人村大字石住字貝谷二三無職前科二犯佐藤三郎（四七）を無銭飲食の疑いで逮捕した、佐藤は二月二十日午後三時ごろ同市湯本字傾城採炭夫石山義勝さん（三八）さん方に行き俺が一ぱいおごるからと無理に連れ出し同市向田四四カフエー業桜泉亭で一銭も無いのにビール、酒等二千五百円相当を飲食し逃げたもので同署で余罪取調べの結果、去る十一日双葉郡久之浜町飲食店東屋で三千五百八十円、同二日常磐市湯本料亭「ひさの」こと秋山エツ子さん方で芸者をあげ五千円相当の遊びをしたことも判明し二十二日身柄を送検されたなお同人は詐欺の常習者で女の子三人を連れており同署では何れも児童相談所に送つた



泣く笑うで賑う

赤ちゃん大會始まる

平保健所では来るべき全日本赤ちゃんコンクール、県優良赤ちゃんコンクールの予選をかね昨年三月から六月まで生れた赤ちゃんの検診を十九日から行つたネンネコにオンブされた赤ちゃん乳母車に乗せられた赤ちゃんなど色とりどりながらいずれも元気に泣いたり笑つたりで大賑やか、同所では赤ちゃんの身長から体重保健とあやしながらの検診をしたが〃赤ちゃんの体格が良くなつているそうで昨年中に生れた赤ちゃんは郡内でザツと五千人、バスコントロールの宣伝も余り効能がないらしい（写真は赤ちゃんの身長を計る風景）

いわき歌壇

北目短歌會

大内美恵子

暗闇にひそむ空気を感じつゝろうそくを灯し物借りにゆく

角田美津子

一日の看とりを終へて一ときの夕餉明るきフリーヂヤの花

中村鉄太郎

うたた寝の吾に毛布をかくる子のしぐさをうつゝ意識して居り

佐川定次郎

ふたりの吾子が旅に出し夜は家のうちたゞひろくして西吹き荒る

角田美津子

麦の畑つゞく畑中柴を背に路いそぎゆく農婦ありけり

御卒業 御進学 御入学の記念に！

御卒業進學の
記念には
正確で信用ある
時計を！
腕時計、掛時計
貴金属、其他
㊐会員の店
星野時計店
平市三丁目　電1364

どなたも喜ぶ
書きよい
万年筆は……
三十年の経験と
信頼の出来る
専門の店
㊕会員の店
岡万年筆店
平市中央通り　電399

御卒業のお方に
ソフト帽を！
御進学の方には
學帽を！
高校、中制帽、小学、幼児園生
各種豊富に取揃えました
エンドー
平市二丁目　電1028

贈つて喜ばれる
螢光燈スタンド
各種豊富に取揃え
電気スタンド・電気シエード
其他各種陳列中
三幸
TEL506・1327

ランドセルと
手提カバン
☆朝早くから夜遅くまで
買える便利な店
平駅前　電348
いづみや

坂口安吾の死

鵜沼秀夫

文藝◇◇◇ 十七日の朝坂口安吾は死んだ。四十八才である。私は今朝新聞紙上でその記事を読んだ。

よくやつた！よく生きた！

私はそう思つた。と同時に現代に棲息する稀有な作家の一人を失つてしまつた思いにガク然とした。

坂口安吾は死ぬ気でものを書きとばしていたのである。最近の作品を見てそう思う。死因は脳溢血だと新聞には記してあつた。だがそれは「受動的自殺」ではなかつたか。彼は自ら已が寿命を食い縮めていつたのだ。何故か？と問うのも野暮な話だが、彼ほど「現代」というものを極度に神経質に意識したという事は驚くべきことだ。

彼はかつて小林秀雄を評して「彼が再び美の規くに引返したのはおかしい」と言い「もうわれわれはただ分らないまゝ進むほか仕方がないではないか。一体私はなにものなのか、誰よりも私自身それを知りたいのだ」と、一途に彼の道を歩み続けて来たのであつたが思えば、それは現代の危機を危機としてその上に立上ることではなくして、なんとその中に埋没することを意味しはしなかつたろうか？といつてみても、これも私の感痴みたいなもので、彼の生きようは、それ以外にはなかつたことなのである。

あたかも「歌のわかれ」を書いた中野重治が敢然として左翼陣営に身を投じ、小林秀雄が小林秀雄以外にはなれなかつたように、坂口安吾は坂口安吾以外にはなれなかつたのであろう。しかし私は今そんなことを言おうとしてるのじゃない。

放浪に生き放浪に倒れた哀しい強力な生きものの死を前にして、自重が足りなかつたとか何とか、したり顔の批判を与えるかも知れない世の面々に、坂口安吾の骨を突きつけてやりたい気持なのだ。

彼は一世一代の役者だつた。そして彼の生命観の象徴は狂人だつた。この二つを結びつけただけでも分るように、彼の役は狂人になることだつた。つまり筋書の企画は、役の役者が、本物の狂人になつたように観客に思いこませてー死ぬ。そして死んでも観客は、これを狂死だと思い込む。

ーそれは自意識の力のぎりぎりまで出し尽しての哀しい抗議ではなかつたか！

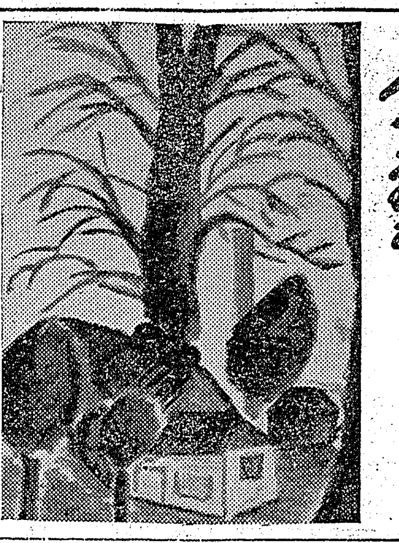
そうして彼がこのような傷ましいポーズを自分に強いなければならなかつたということは、もつと哀しいことと私には思われてならない。凡ゆる規くが、彼には自己を慰さめる影、人間の魂を曇らせる弱気として感じられたればこそ魂の解放のために、か〻る弱気に対して身を賭して斗つたのではなかつたか！文学に身を挺して二十幾年、ああ、かくも長く、坂口安吾はよくやつた。

（最後に一言だけつけ加えさせて頂きたいこと。ーそれは彼の自意識が極度に神経質なものであり従つて彼の「現代」に対する解釈も甚だ神経質な解釈ではなかつたかということ。「現代性に徹する」とは現代に神経質になることではなくて、現代に鋭敏になることではないだろうか？私は今、紀元前六世紀頃のギリシヤのサフオやピンダロスの詩を読みたいと、これはどうした加減なのであろうか）

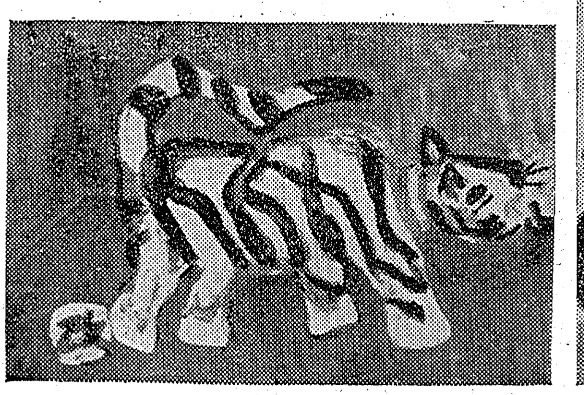
（一九五五、二、一八）

学藝

平二小作品



風景 五の二 大泉隆



玩具 五の二 根本雄三郎

黒馬物語を読んで

五の二 松本繁

ぼくは馬がだいすきです。やさしそうなあの目、おつとりした長い顔、それらが馬のとくちようといえるでしよう。ぼくは小さい時から馬にのつて見たいと思い、夢にまで見ました。そしてそれがぼくの大きな希望でした。ある時、ゼンダ城のとりこという本を読み終つて後のページをみた。お〻、なんとそこは「黒馬物語」という馬の物語があるではないか。みどりの牧場からてんてんと売れていく黒馬ビユーテイの愛情につ〻まれた名作、いよいよ読みたくなつてくる。ぼくはさつそくおこずかいでその本を買つた。

というわけでこれからその本の感そうを書きたいと思います。

ブラツク・ビユーテイはある牧場に生れ、主人から、きびしい調教を受けりつぱな若駒になりました

そして馬のことはなんでも知つている大地主ゴートンさんの家へ買われて行くことになつた。気はあらいが正直なジヤージヤとならんで馬車をひいてるビユーテイには何の苦しみもなかつた。ぎよ者のジヨンもジヨーもジヤクソンもまことにしんせつで幸福な日を送つた。そういう幸福な日も長くはつづかず、ビユーテイはゴートンさんから、はなれW伯しやくへ売られることになり、又そこから貸し馬車屋へそしてつじ馬車へと売られて、つらい日が続きました。だが、なんとビユーテイは幸福な馬だつたろう。むかし、ゴートンさんの家へいた少年ジヨーは今や、りつぱな若者になつてビユーテイをむかえてくれていま〻での苦しかつたこともわすれ、自由にくらせるようになつたのです。ぼくはこの時幸福になつてよかつたとほおにあつく流れるものを感じた。それほどうれしかつたのだ。ビユーテイは人間のようにうれしさをあらわすことばも云うことも出きないのでただジヨーの手に、はなをおしつけることだけしか、できなかつたのだつた。ビユーテイの心の底はどんなにさびしかつただろう。これを思うといても立つてもいられなくなるのです。そしていつかこの物語の作者アンナ・シユウエルの気持がしりたくなつてくるのです。

作者シユウエルは一八二〇年の三月三十日にイギリスのヤーマスという所に生れたが家がまずしかつた上にシユウエル小学校に通つているころふとした事から足をおつてしまい生れもつかぬ片輪者になつてしまつたのです。しかしそれにもかかわらず、シユウエルは子のやさしい子でした。学校のこん虫のひよう本にこん虫針をつきさすことさえもできないような、いたわりぶかい生れつきが後に「ブラツクビユーテイ」のような愛情につつまれた名作を表わすもとになつたのでしよう。この本をよんで強くかんじたことは、ぼくがもし馬をかうようになつたら、馬に苦しみをあたえることのないように人間と同じように死ぬまでめんどうをみてともに楽しくくらす様にしたいと思いました。ビユーテイと同じように、ぼくたち友達同志も、世の中の凡ての人との交わりも、こういうふうにお互いにめんどう見合う、美しいものになつたら、よいと思います。ぼくは弟のことでも、これからなるべく、しやくにさわることを少なくしたい、弟のいうことのいみをわかつてやろうと思います。そしたらぼくも弟も今よりもつともつとしあわせな人間になれると思います。ぼくは「黒馬物語」をよんでなんとなく楽しくなつてきました。

自覚のこの一票

五年　上舘村

自覚のこの一票

五年　宮内節子

商工だより

鈴藤で入学期に備う

平市三丁目鈴藤では入学期にそなえ学童服、セーラー服、中、高制服、大学生服など購入する場合、同店から贈られた案内状を持参すると胸当ハンカチーフ、高級鉛筆半打、ノート、下敷など一揃進呈する

編物研究所を新設

植田町駅前通りの松屋呉服店では編物研究所を設け生徒を募集し三月一日から始業する、編物機は文部省あつせんによるホープ手編機で短期間で習得が出来るもの、価格は一五〇目五千円、二〇〇目八千円、一七〇目五千八百円、貸機もあり、月賦販売もする

いてふの會

二月作品

大内与五郎

ふすま四枚張りしばかりに病みあとの身はいらいらと疲れ易きか

野崎　弓

丹念に研ぎし庖丁の乾きゆく安らぎに似し哀しみならぬ

田中　賢介

黄変菌混れる米をよりいだすわがおぞましき襞も老（ふ）けたり

岡　直勝

行方なき風吹きよどむ谷の底冬草むらの光るは寂しき

佐原森久司

霜囲いの枯れたる笹が茫々と冬菜のみどり育（はぐく）みて立つ

後藤　欣子

暗き森の木魂の如くかへりきて夫を責めしが痛みは吾に

白木　英尾

てのひらが乾くさびしきとき来り踏くだりたる外套は誰

伊藤　弘道

恋の仲間になれぬ仔猫が安らけくいびき立てつつ吾子と眠れり

野木多鶴夫

すばらしき夕映の中ゆつくりと忍梯をおりくる人のあり

植田にも整骨院

錦町須賀の赤津柔道五段は磐城市小名浜に整骨院を設け毎日通院しているが最近植田町駅前通りに第二整骨院を新設し両方かけ持ち診療に当つている

磐高卒業式

磐高第七回卒業証書授与式は来る三月一日午前十時から挙行する

今晩のラジオ

22日

◇NHK一三六〇KC

六・四五 立候補者経歴放送
七・三〇 話の泉
八・〇〇 立候補者政見放送
八・三〇 民謡を訪ねて
九・一五 放送劇「源義経」
九・四〇 時の動き
10・一五 虹のしらべ
10・四〇 芸術よもやま話

◇ラジオ福島一〇六〇KC

七・三〇「あすなろ物語」
八・〇〇 一番寄席
八・三〇 歌の風車
九・〇五 浪曲 木村若衛
九・二五 小唄教室
九・三〇 夜の調べ
10・〇五 名作アルバム
10・三〇 夜の希望音楽会

今週の映画

22日＝23日

★平館 夜六時一五分 怪人二十面相二部 花嫁立候補 この子この母

★民劇 夜六時二〇分 ほらふき丹次 白き神々の座 月は上りぬ

★聚楽館 夜七時五分 凸凹フランケンシユタインの巻 モダン・タイムス

★ひかり座 夜六時五三分 恐怖の頸飾 大砂塵（二十二日まで）

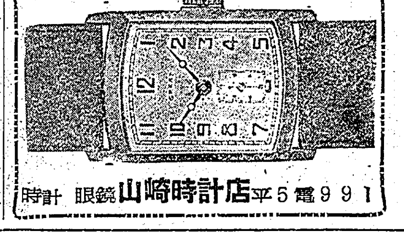
★世界館 夜六時三〇分 次男坊がらす 紅孔雀完結篇 残月一騎討ち

Universal International
テキサスから来た男
二十一人の人命を奪い二十一で散つた無法者！西部史に最も悪名高きビリイ・ザ・キツドの實説
オーディ・マーフィ
ゲイル・ストーム
總天然色
23＝1日
王者の剣
バグダツトに傳わる黄金の剣
それを持つ者は力も愛情もま〻に得ることが出来た
ロツク・ハドスン
パイパー・ロウリイ
總天然色
ひかり座

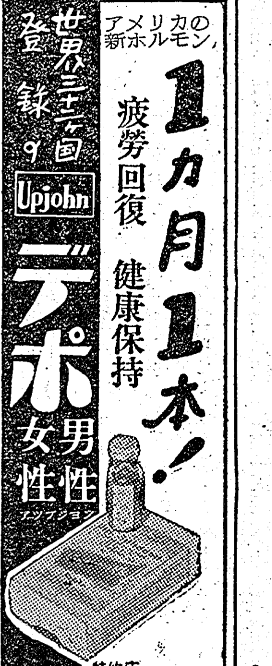
新しいDPは富士

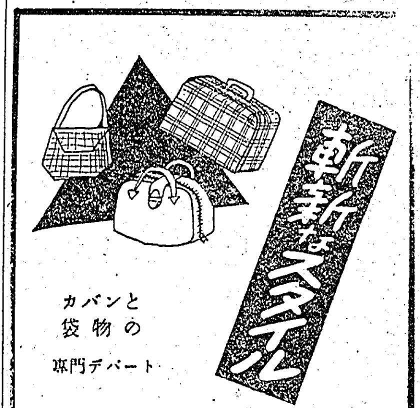
定期預金
貯えありて夢も安らか
皆様の大東相互銀行

カメラは田中


時計 眼鏡 山崎時計店 平5 電991

かつぼう 開花


アメリカの新ホルモン
世界三十ヶ国登録
Upjohn
1カ月1本！
疲労回復 健康保持
デポ 男性 女性
特約店 西村屋 平二 電3


新らしいスタイル
カバンと袋物の専門デパート
ヨシダカバン店
平驛前ぎんざ TEL・981

開店
新刊貸本の店
補償金なしで僅か一日五圓から十圓で
最新刊雑誌、娯樂雑誌
痛快漫畫、探偵冒險小説
文學書、其他
★最初貸出しの際は身分証明書か近讀の御手紙又は飯米通帳を御持参下さい
◇古書高価買入◇
平讀書クラブ
平市田町（ひかり座前）

賣家、貸地
平市才槌小路踏切際
平宅地建物取引所

ライト
書籍
文房具
事務用品
紙製品
文 魁文堂書店
平市才槌小路 電小売部 313番
電卸売部 1891番